

令和5年度 妙義東部公民館（妙義地域づくりセンター分館） 事業報告

1 運営方針

(1) 基本方針

地域の方々が気軽に利用し、学習できる生涯学習活動の拠点として、地域住民の楽しみや生きがいにつながる明るく楽しい公民館活動を実施します。

(2) 重点施策

- 地域住民が意欲的に参加できる教室を開催し、活力ある地域づくりの推進を図ります。
- 幅広い世代のふれあいの場、憩いの場としての利用促進を図ります。

2 事業実績

対象	事業名	講座名	実施月	延人数	回数	主催 共催
小学生	青少年教室	こども革工芸教室	8月	10人	1回	主催
成人	文化講座	エコクラフト教室	5月～9月	36人	5回	主催
		四季の寄せ植え教室	6月～3月	39人	4回	主催
		ワイヤークラフト教室	10月～2月	26人	5回	主催
		多肉植物教室	1月～2月	13人	2回	主催
		千支の小物づくり教室	12月	9人	2回	主催
	健康講座	コアトレーニング教室	5月～10月	63人	5回	主催
		背骨コンディショニング教室	10月～2月	20人	5回	主催

3 主な事業紹介

(1) 事業名・講座名 四季の寄せ植え教室

①ねらい

講座の受講が、家庭で老後まで長く続けられる趣味を持つきっかけになり、参加しながら地域の住民同士の繋がり、顔見知りが増える機会を提供できるよう実施しました。

②事業内容

季節ごとの花の特徴や手入れの方法を学び、五感を使って寄せ植えの実技を身に着けます。

夏季 6月

秋季 9月

冬季 11月

春季 3月

(2) 事業の評価・反省

四季の寄せ植え教室では、市内在住の知識豊富な講師により、楽しく受講していただきました。アンケート結果からも分かりやすく楽しかった、植物の名前や特徴について話が聞け勉強になったと満足度の高い教室になりました。寄せ植えをきっかけに、近所の方と話すようになったとの話が聞け、豊かな生活と地域づくりに繋がる事業になりました。

さらに元気な地域づくりを目指し、幅広い年齢層に参加していただけるよう、事業を検討します。

4 今年度のまとめ（総合的な評価・反省）

評価	評価理由、主な取組、工夫した点、課題等
3	住民ニーズを取り入れた教室や事業が実施できました。さらに地域の活動や取り組みを知ってもらうため情報発信に努め、地域と共に郷土愛の醸成、未来の人材育成に繋がる事業に取り組めます。

◎評価の基準：5＝大変よくできた。4＝よくできた。3＝おおむねできた。

2＝あまりできなかった。1＝できなかった。